



世界文化遺産「北海道・北東北の縄文遺跡群」構成遺跡

特別史跡大湯環状列石、大湯ストーンサークル館

世界文化遺産に登録された特別史跡で、未だ謎の多い縄文文化について、国内最大級の環状列石と豊富な出土品を通して学びます。

★大湯ストーンサークル館・遺跡見学

人数	時間	料金/名
100名程度	60分	90円

★勾玉づくり体験

人数	時間	料金/名
40名程度	約45分～60分	300円

★組石マグネットづくり体験

人数	時間	料金/名
40名程度	30分	100円

★土器づくり体験

人数	時間	料金/名
40名程度	約60分～120分	500円

※3～4週間後に完成(送料別途)

遺跡周遊アプリもご活用ください！



★4K映像視聴

人数	時間	料金/名
100名程度	約10分	無料

※勾玉製作時はジャージ着用(粉で汚れるため)
※必要に応じてマスク着用
※40名以上の場合は要相談
※表示は、すべて団体料金です。
各施設の情報は、2023年7月現在のものです。

学習効果

自然とともに暮らししてきた縄文人の姿を学ぶことで、現代の持続可能な社会について考えるきっかけとなります。

大湯ストーンサークル館

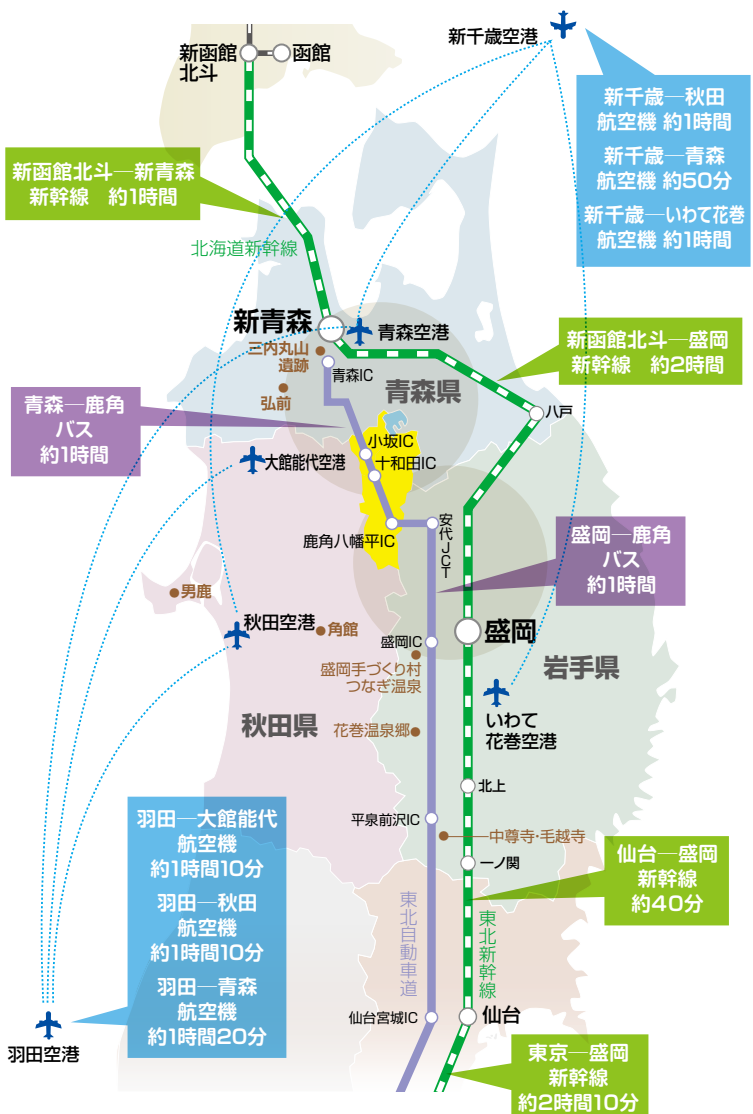
☎0186-37-3822

☎ 東北自動車道十和田ICより車で約15分
秋田県鹿角市十和田大湯万座45
9:00～18:00(4月～10月)
9:00～16:00(11月～3月)
※無休(4月～10月) / 月曜(11月～3月)
年末年始
※遺跡見学は11月中旬まで
※見学ガイドは要予約



縄文人はどのような暮らしをしていたのか？

鹿角地域ACCESS



事前
事後

学習用動画・シートを是非ご活用ください！



動画内容

- 1 鹿角市事前学習…5分
 - 2 鹿角市事後学習…2分
 - 3 小坂町事前学習…5分
 - 4 小坂町事後学習…2分
- ★学習シート 鹿角市・小坂町…計5枚

動画の視聴は、申請書をメールやFAXで下記お問い合わせ先まで！



申請書と学習シートのダウンロードは「鹿角地域教育旅行特集」ホームページから！各施設の情報が更新していますのでご覧ください。

お問い合わせ 鹿角広域観光推進会議

(事務局：秋田県鹿角地域振興局 総務企画部 地域企画課内)
〒018-5201 秋田県鹿角市花輪字六月田1

TEL0186-22-0457 FAX0186-23-5574

E-mail kachi@pref.akita.lg.jp

プログラム内容や定員等が変更となっている場合があります。予約や詳細は、各施設にお問い合わせください。

秋田県 鹿角市・小坂町



鹿角で学ぶSDGs

かづの

教育旅行

パンフレット

毎年100校以上の受け入れ実績！

多彩な体験コンテンツ！

隣県から抜群のアクセス！



秋田県鹿角地域とは

北東北3県のほぼ中央に位置する、鹿角市、小坂町からなる地域です。かつて鉱山を中心に栄えた文化が、祭りや史跡等の形で現代に継承されています。さらに、鉱山の技術を活用した環境リサイクルなどの取り組みは、未来につながる活動として注目されています。また、地域内には複数の温泉宿があり、安心・安全な宿泊サービスを提供しています。

伝統文化体験

※表示は、すべて団体料金です。
各施設の情報は、2023年7月現在のものです。



秋田の郷土料理をつくる！たべる！ きりたんぼづくり体験

鹿角市が発祥の地とされる「きりたんぼ」。ご飯をつぶし、棒で形を作るところから、焼き、煮るところまで、班ごとに協力しながら、美味しい「みそ付けたんぼ」と「きりたんぼ鍋」をつくりまします。

※別途講師料(6,000円/クラス)

★きりたんぼ鍋づくりフルコース体験

人数	時間	料金/名
300名まで	120分	1,650円

★みそ付けたんぼづくり体験

人数	時間	料金/名
300名まで	30分~50分	500円

学習効果

「きりたんぼ」の歴史を学び、実際に作る体験は、食の大切さを学ぶことができ、郷土料理が生まれる環境的要因や、郷土料理による地域への経済効果などについて考えるきっかけとなります。

「きりたんぼ」って、
どういう意味？



クラスでお囃子をつくりあげよう！ 花輪の祭り体験

ユネスコ無形文化遺産にも登録されているお祭り「花輪ばやし」と「花輪の町踊り」を、地元の担い手の指導で体験します。

人数	時間	料金/回
100名まで	60分	70,000円



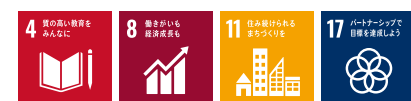
道の駅かつの あんとらあ

☎0186-22-0555
☒ 東北自動車道鹿角八幡平より車で約3分
☒ 秋田県鹿角市花輪字新田町11-4
☒ 9:00~18:00(4~11月)
☒ 9:00~17:00(12~3月)
☒ 無休

学習効果

地域に受け継がれてきたお祭りを体験することで、伝統文化をいかに継承していくか、という課題について考えるきっかけとなります。
また、クラスで協力して一つのお囃子を作り上げることで、祭りが持つ地域づくりの役割を実感することができます。

伝統文化を
継承するには？



文化財の保存と活用の現場へ！ 芝居観劇&舞台裏見学

明治43年建築の芝居小屋。百年を超える今もなお、生きた芝居小屋として舞台公演をし、昔ながらの雰囲気そのままに迫力のある演技を堪能できる。手動式の回り舞台や役者のサインが残る楽屋を見ることができる施設見学も人気。

人数	時間	料金/名
500名まで	75分~120分	990円

※施設見学のみは約30分
※施設見学のみは300円/名

明治の芝居小屋 康楽館(国重要文化財)

☎0186-29-3732
☒ 東北自動車道鹿角小坂ICより車で約3分
☒ 秋田県鹿角郡小坂町小坂鉾山字松ノ下2
☒ 9:00~17:00
☒ 年末年始 ※公演日時を要確認



学習効果

今と昔の娯楽の違いを体験するとともに、明治から現代に至るまで、施設を保存・活用してきた歴史も学ぶことができます。

明治の建物が
残っている理由は？



環境学習

※表示は、すべて団体料金です。
各施設の情報は、2023年7月現在のものです。



小坂町を巡る環境問題の歴史を学ぶ！① 小坂鉾山事務所見学

明治38年に創建、92年間鉾山の事務所として利用され、現在は鉾山資料館として活用されている施設です。ガイドの解説を聞きながら小坂町の歴史に触れ、鉾山の光と影について学びます。

人数	時間	料金/名
200名まで	30分~40分	160円

※小中学生15名以上 ※別途ガイド料金 100円/名
※クラスごとガイドについては応相談

小坂鉾山事務所(国重要文化財)

☎0186-29-5522
☒ 東北自動車道小坂ICより車で約3分
☒ 秋田県鹿角郡小坂町
☒ 小坂鉾山字古館48-2
☒ 9:00~17:00
☒ 年末年始



学習効果

小坂鉾山事務所で、鉾山による経済発展と衰退、環境問題とそれを克服してきた過去の歴史を知り、あきたエコタウンセンターでは、鉾山の製錬技術が最先端リサイクル産業へ活用されていることを解説や現場見学から学習できます。小坂町の過去と現在を学ぶことで、未来へつなげる環境のあり方に関心が高まります。

小坂町にはなぜおよそ
300万本ものアカシアが
植えられているのか？



小坂町を巡る環境問題の歴史を学ぶ！② あきたエコタウンセンター講座・見学

世界一の複合リサイクル製錬所を目指す現場を、講座や工場等の見学から学びます。小坂の地で培われてきた鉾山の技術基盤が、最先端の環境リサイクル技術へとつながる歴史を知ることができます。

人数	時間	時間/講座	時間/屋外見学	料金/名	料金/名
70名まで	120分	60分	60分	大人 770円 引率含む	中学生以下 385円

※時短希望の場合は要相談
※1回での最大受入は35名まで
※35名以上の場合は講座と屋外見学を入替ながら対応
※コースごとに受入上限がありますので、事前にお問い合わせください。

あきたエコタウンセンター

☎0186-29-3100
☒ 東北自動車道小坂ICより車で約5分
☒ 秋田県鹿角郡小坂町小坂鉾山古館9-3
☒ 8:30~17:15
☒ 土曜・日曜・祝日および年末年始



世界トップクラスの
リサイクル関連施設が
小坂町に集積している
理由は？



鹿角の文化の土台を実感！ 坑道見学&純金砂金採り体験

岩手県平泉の黄金文化を支えたとも言われる鉾山跡で、江戸時代の手掘坑道から近代の坑道まで、当時の様子を見学することができます。採った分だけ持ち帰ることができる、純金砂金採りも大人気です。

★坑道見学

人数	時間	料金/名	料金/名
400名まで	約30分~50分	小学生 540円	中学生 660円

※ガイドを付ける場合は一度に2名まで(3名以上要相談)
※ガイド料2,200円/1クラスガイド1名、一度に2名まで(3名以上要相談)

★純金砂金採り体験

人数	時間	料金/名
100名まで	30分	中学生以下 650円

※冬期休業 ※100名以上は坑道見学と入れ替えて対応

史跡尾去沢鉾山(近代化産業遺産)

☎0186-22-0123
☒ 東北自動車道鹿角八幡平より車で15分
☒ 秋田県鹿角市尾去沢字獅子沢13-5
☒ 9:00~17:00(4月~10月)
☒ 9:00~15:30(11月~3月)
☒ 無休



学習効果

鹿角地域の文化の土台とも言える鉾山を実際に見て学ぶことで、当地域での体験に対する理解が一層深まります。また、限りある地球資源についても学ぶことで、持続可能な社会への意識が高まります。

鉾山の中は
どうなっ
ているの？

